

360°VR 建築写真 撮影サービス

建築写真のこんなお悩みはありませんか？



- ☒ 部屋全体や物件周辺のイメージが伝わらない
- ☒ 必要なカットが撮れていなかった
- ☒ 写真が多くて目的のカットが探しにくい

そのお悩み、**今すぐ解決**いたします！

☑ 360°VR(全天球写真)の特長

特長 1

カメラを中心に
全方向が見渡せるので
フレームから見切れる
ことが無い

特長 2

解像度が高く
後から拡大して細部の
チェックができる

特長 3

撮影後に自由に
アングルを変えて
普通の写真として
切り出せる

特長 4

周囲の空間を
丸ごと記録できるので
スケールや位置関係が
把握しやすい

☑ こんな時におすすめ！

部屋全体や物件周辺のイメージが 伝わらない

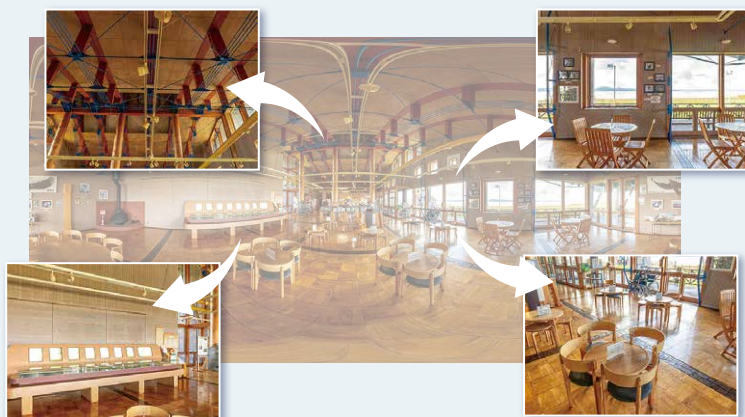
全天球写真は、その名の通り画像を天球状に投影することによって前後左右に加え天井や床も全て見渡すことができる特殊な写真です。外観撮影では建物だけではなく、建物の面している道路や周辺環境も含めて写すことができます。

もし不要な写り込みがある場合は、後からレタッチで綺麗に修正・削除が可能です。



必要なカットが撮れていなかった

一つの撮影箇所からカメラを中心に見える全方位を撮影するため、フレームの中に収まらず見切れてしまうということはありません。また、撮影終了後に「天井も撮ってば良かった…」と後悔することはありません。撮影箇所だけ適切に設定すれば、撮影後もまるでその場に立っているかのような感覚でじっくりと室内を見回し、任意の方向のカットを無制限に切り出すことが可能です。



写真が多くて目的のカットが 探しにくい

通常の写真だと何カットも必要なところ、全天球写真なら1カットで収まるという場合が多く、全体のカット数を大幅に抑えることが可能です。

何十枚もある写真の中から必要な写真を探すという手間を省き、見たい場所をすぐに確認できます。



☑ 他の特長

ドローン空撮可

当社では通常の全天球写真撮影のほか、ドローンを使った各種空撮も承っております。

上空から物件の周囲を360° 見渡すことができるため、工事の進捗確認や構造物調査、環境調査等の活用におすすめです。



標準ブラウザで動作

通常、全天球写真を閲覧するには専用のソフトが必要なため、環境を整える初期費用と手間が導入のハードルになるケースが少なくありませんが、当社の全天球写真はHTML5をベースに高い互換性を持っているため、安価で、誰でも手軽に、端末を選ばずに閲覧することができます。



自社サーバー設置可

当社が提供する全天球写真は閲覧用のソフトウェアを必要としないため、PHP 5.6.0以上に対応するサーバー上にデータを保存しホームページ上で公開することも簡単です。

設計・工事実績として、従来の写真よりも高い訴求力を持ったコンテンツを提供できます。



メール添付可能

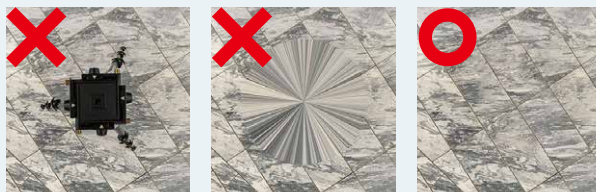
納品の際いくつかの納品形態の中から好みのものをお選びいただけますが、いずれの納品形態もメールで簡単に共有することができるため、例えば現場写真として撮った全天球写真をその日のうちに施主、設計、施工の三者で共有し打ち合わせに利用することが可能です。

360° 見渡せる全天球写真を導入することで正確な状況把握が瞬時に可能となり、現場のスピード、クオリティを確保するのに大きく役立ちます。



高度な撮影・編集技術

全天球写真はその特徴としてどうしても底に三脚が写り込んでしまうため、ほとんどの業者はロゴや画像をかぶせたり、周りのピクセルを巾着のように引き絞って三脚が見えないように加工しますが、当社ではクオリティを第一にまるで初めから三脚が無かったかのように一枚一枚丁寧に除去処理をしています。



三脚がそのまま写り込んでいる状態

よく見られる引き絞ったような修正

三脚除去後に底を再現した

✓ 360°VR全天球写真サンプル

物流センター（VR撮影画像をフラットイメージ、全天球イメージに加工）



✓ オプション

電線除去

建物に掛かる電線を綺麗に除去します。
価格は建物の規模などによります。



空の合成

曇天を青空に変更することができます。
価格は空との境界の複雑さによります。



アートブック制作

書店で売っている写真集のようなアートブックを1冊から製作いたします。
価格は仕上がりサイズとページ数、冊数によります。



✓ 料金について

撮影料金は基本撮影費、加工費、交通費、メディア代を申し受けます。

基本撮影費…1カット5,000円~

加工費………物件規模により別途

交通費………実費

メディア代…納品形態により別途

VR撮影料金の一例

11階建のマンションの外観
& 内部撮影。共用部分、部屋
タイプごと室内カット。別途
15ページのアートブックを
3冊作成。

撮影・加工費	¥150,000
SDカード	¥3,000
アートブック	¥55,200
出張交通費	実費
小計	¥208,200

※料金は一例です。詳しい見積もりはお問い合わせください。

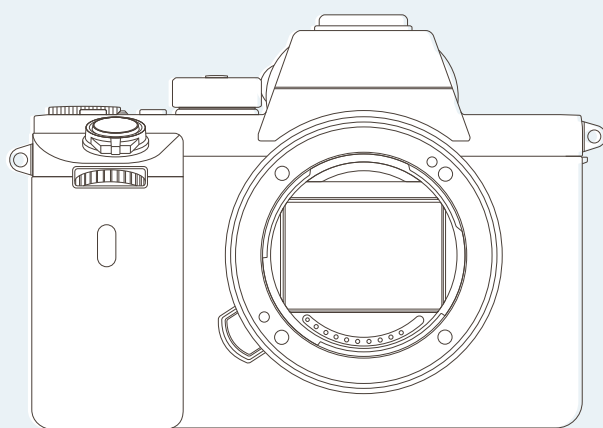
☑ 使用機材について

全天球カメラも少しずつ一般的に浸透し様々なコンシューマー向け製品が販売されていますが、当社では基本的に高解像度ミラーレス一眼を使用して全天球写真を制作いたします。

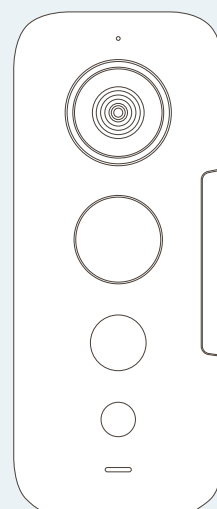
撮影一箇所につき天球の内側をタイル状に埋めるように24枚の写真を撮り、後からPC上で写真同士の境界が見えないように合成するという、全天球写真専用のカメラと比べて非常に手間の掛かる手法ですが、こうした手間を惜しまないことで圧倒的な高画質化、高解像度化を実現しています。

高所や急斜面など三脚が立てられない特殊な場所の撮影に限りコンシューマー向け全天球カメラを使用しますが、その場合も解像度が高く画像の劣化が少ないフラッグシップモデルを使用して撮影いたします。

ミラーレス一眼



コンシューマー向け 全天球カメラ



センサー



35mmフルサイズ
CMOS



1/2.3"
CMOS × 2

解像度

約4200万画素
(7,952 × 5,304)

約900万画素
(3,040 × 3,040) × 2

撮影枚数

(全天球写真1枚につき)

24枚

2枚
(1シャッター)

全天球画像 解像度

12,000 × 6,000
(最大30,000 × 15,000)

6,080 × 3,040
(最大7,680 × 3,840)

写真修正サービス

Photo Retouch

物件の写真の写りが暗かったり歪んでいたりすると、それだけでもユーザーはその物件に対してマイナスイメージを抱いてしまいます。当社では竣工写真の新規撮影のほか、お客様が過去に撮影した写真の修正や各種調整も、リーズナブルな価格で承っております。すでにある写真を活用して費用を抑えながらプロモーションを強化したいというお客様に特におすすめです。



Before

アングルが俯瞰気味になっており、パースが強く出ている。太陽光で全体が黄色っぽく見え、経年劣化した雰囲気。



After

水平アングルに見えるよう各歪みを修正した。窓から入る光の色を昼光に寄せ、実際のイメージを再現した。



Before

アングルがやや俯瞰気味になっており、周辺部が樽型に歪んでいる。左下に不要な写り込みがある。



After

アングルを水平に修正し、樽型収差も補正した。左下の写り込みを除去した。

株式会社 制作設計

北海道札幌市中央区南2条西8丁目3-1-5F
TEL.011-271-5331 FAX.011-271-7541

ポータルサイト
公開中!

